

中東地区 夏まつり

亀山八幡宮花火大会に寄せて

昭和二十九年七月三十日に関門海峡の夜空を彩る「亀山さんの花火」として氏子の皆様に親しまれている花火が打上げられました。正式名を「亀山八幡宮夏越祭花火大会」として発足しました。当時としては神社が花火大会を催す事は全国でも非常に珍しく、宮司や総代の御尽力に依り有志の御協力で現在の様な各氏子町内の応援の元、安全で盛大な大会が開催される様になりました。

しかし、昭和四十九年八月、三菱重工本社工場爆発事件で一変、火薬が使用禁止となり中止を余儀なくされました。当時の宮司や有志の皆様が力添えで四年後に復活の運びとなりました。今般の諸事情を考へる時、いつ迄も「亀山さんの花火大会」が開催されます様に平和と安寧を氏神様にお祈り致します。

中東地区まちづくり協議会 園田八町自治会会長 出来 甫



棕野供養盆踊り大会

八月十四日、三年ぶりに「棕野供養盆踊り大会」が開催されました。

朝から、実行委員会の方が三年のブランクを感じさせない段取りの良さで、着々と会場が出来上がっていました。子供会のお母さんと子ども達も、手折りの折り紙をたくさん笹の葉に飾りつけました。開催の合図の花火も上がり、焼き鳥やたこ焼きの美味しいにおいの漂うなか、にぎやかに盆踊りが始まりました。初めて参加された親子の方が、「頑張ってる」と抽選券がもらえるので、最後まで頑張っていました。子ども達も自分のお小遣いでできるゲームや食べるものも買えて、本当に楽しかった。と喜んでおられました。十年前は、我が子と屋台を出して、汗を流しましたが、今年は、小学生の孫たちと焼き鳥を売りました。本当に楽しいお祭り、参加者はなんと三百人でした。ちなみに、抽選券の商品は好評でした。来年もみんなで頑張りますよ。

中東地区まちづくり協議会顧問 坂本はるみ



令和五年度 ようじっ子夏まつり

令和五年七月二日(出)、養治小学校校庭グラウンドに於いて「ようじっ子夏まつり」を開催させていただきました。本年度の夏まつりは、あらゆるパワーを集結させないで開催できないような状況でした。それは何故かというところ、コロナ禍で数年間も夏まつりが中断していたからなんです。例年は夏まつりの運営に携わっていたいた経験のある保護者の方々がおられました。この途切れた数年間で、お子さんが卒業しているなどで経験のある保護者がほほいなくない状態で、過去の資料を頼りに手探りで一つずつ確認をしながら積み重ねていく作業の繰り返し。

しかし、熱い想いを持った保護者は現役の中にも沢山います。PTA執行部をはじめ、お手伝いに名乗りを挙げていただいた方々もいて役者は揃い踏み。「子供たちの笑顔を見たい」、「最高の思い出を作りたい」、「地域の方々に喜んでいただきたい」という思いを全員が共通認識として持ち続け、緊張するなか夏まつり当日を迎えました。

前日までは天候が正直不安でしたが、お日様は私たちの味方となり盛大に賑々しく開催させていただきました。でも全部ひっくり返った。なんだかんだ色々ありましたが、でも全部ひっくり返った結果オーライ◎末尾とになりましたが実行委員会を代表致しまして御礼申し上げます。心よりありがとうございます。

ようじっ子夏まつり実行委員長 林 吾郎



中東地区の皇室陵墓について

前回のまちづくり紹介しました、「赤間神宮の歩み」を聞く会において、水野直房名誉宮司から、「山口県内の皇室陵墓について」のお話がありました。山口県内には四つの皇室陵墓があり、そのうち二つも中東地区にあるということです。皆様、散歩がてらに訪れてみてはいかがでしょうか。

一、安徳天皇阿弥陀寺陵(下関市阿弥陀寺町) 第八十一代安徳天皇は、平清盛の孫であり、源平壇ノ浦の合戦で崩御されました。建久二年、皇怨霊鎮謝と後白河上皇病氣平癒を祈禱の為、長門国阿弥陀寺中央の御廟天皇殿を墳丘上に造立して向って右側に本堂、左側に庫裡・方丈が配されます。明治維新を迎えるや神仏分離令のもと阿弥陀寺は廃され一先ず天皇殿を神殿とし、明治八年十月七日、地名により赤間宮とし、官幣中社に列せられ明治十三年本堂跡に社殿を造営、天皇殿を解き、安徳天皇御尊像を赤間宮本殿に収めたるを以て、天皇殿跡地に墳丘建立。明治二十二年七月二十五日漸く安徳天皇阿弥陀寺陵を治定せられました。当初は木柵なるも、やがて土堀に改め、漸く昭和四十三年折しも明治維新百年を迎え土堀をコンクリート堀に改められました。

二、亀山天皇皇孫 尊親親王墓(下関市南部町・専念寺境内) 第九十代亀山天皇の皇孫であり、一遍上人の提唱せられた「時宗」に帰依、遊行念仏を全国にお弘めになる為、門跡総裁として赤間関に下向せられ、専念寺に御逗留中、御病氣にて亡くなられ、御火葬御葬儀を厳修して、寺域内に五輪塔を建立、御墓所となり御墓五輪塔の両脇には、随行されたお坊様の墓石が寄り添って建てられています。(講演内容を一部抜粋)

園田八町自治会会長 平田雅己

「赤間神宮の歩み」を聞く会

お問い合わせ先：赤間神宮龍宮殿

☎ 03-2511-4131

環境・防災対策部会 SDGs第2弾 下関市高潮ハザードマップの見方・利用の仕方

日時：令和5年11月26日(日) 午後2時～

場所：赤間神宮 龍宮殿

先般9月3日に行う予定でしたが、諸事情により上記日程に変更させて頂きました。自治会にも広く告知をいたします。ご了承下さい。ご参加お待ちしております。

※申込をされた参加者には、防災グッズをプレゼントいたします。

申込先：中東地区まちづくり協議会事務局
電話・FAX：083-250-8380 (月・水・金 9:00～14:00)

中東地区まちづくり協議会 会員募集しています。

いっしょに楽しくあなたのスキルを生かしてみませんか？ 興味のある方は事務局までご一報下さい。TEL083-250-8380

からと子ども食堂「縁」活動報告

昔、日本は飽食と呼ばれる時代がありました。食べ物に不足がなく、食べたいと思った物を手に入れられる状態を指します。今現在では、様々な状況から、無理が生じています。この地域に「子ども食堂」ができた事とても嬉しく思いました。

食事をしている時に、一人の女の子が、「これ家で食べたことない！何？」と聞かれました。世代と共に食べる嗜好も変わってきています。これは〇〇と言うのよ。と説明すると、おいしい!!とにこにこして食べてくれました。子どもさんと一緒に来られるお母さん方、地域の方、まち協の方等、スタッフも世代を超えて交流しています。最近では笑い声や、おしゃべりも増え



様に感じます。おいしい食事はもちろんの事、子どもさんを中心とした楽しい「居場所」となる様に、微力ながら、お手伝いさせて頂きたいと思っています。

勝島啓子



開催日時：毎月第2木曜日 16時～18時(食事提供17時～)
開催場所：教法寺(赤間町)
参加費：中学生以下 無料・高校生以上 300円
申込先：中東地区まちづくり協議会事務局
電話・FAX：083-250-8380 (月・水・金 9:00～14:00)